



《校訓》 明朗 剛健 創造

太田中だより

令和4年1月31日発行 厚岸町立太田中学校 第11号

～めざす生徒像～

自ら考え、共に手を取り、ふるさとの未来をつくる太田の子

- ◆ 自分の考えをもち、自ら進んで学び、創意工夫する生徒 (知)
- ◆ 生命を尊重し、互いの存在を思いやり、協力して活動する生徒 (徳)
- ◆ 自己の心身の健康を保持増進し、体力の向上に努める生徒 (体)

## 2月の行事予定



日	曜	おもな行事
1	火	町研大会(13:20下校) 定時退勤日
2	水	ALT
3	木	学力テスト
4	金	研修
5	土	
6	日	
7	月	夕会
8	火	図書バス
9	水	ALT 研修
10	木	学年末テスト範囲表提示 SC
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	ALT
17	木	委員会
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	職員会議
22	火	職員会議 図書バス 定時退勤日
23	水	天皇誕生日
24	木	学年末テスト(1・2年) 委員会
25	金	学年末テスト(1・2年)
26	土	
27	日	
28	月	夕会 学習規律反省 研修

## 有終の美を飾る

校長 沼田 卓二

令和4年になって初めての学校だよりです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

はじめに、始業式の1月18日には、全校生徒が揃って修了写真を撮影することができました。全員の元気な顔を見ることができ、幸先のよい3学期のスタートを切ることができたことを大変うれしく思います。

始業式の式辞で生徒たちに「有終の美を飾る」という諺(ことわざ)について話をしました。その諺を通して一年間の最後を締めくくる3学期は、一年間の努力の集大成の学期ということになるので学習面や生活面で自分が立てた目標に向かって最後までしっかりとやり遂げるよう過ごしてほしいことを伝えました。なぜなら、ひとつひとつの目標に向かって挑戦しやり遂げてこそ、次の段階に自信をもって進むことができるからです。そして式辞の後段で期待を込めて『この春、1年生は中堅学年に、2年生は最上級生に、3年生は高校生になるので一年間のまとめにふさわしい土台を作り、次のステージに飛躍するための3学期にしてほしい』と伝え、式辞を結びました。特に3年生については、公立高校の願書提出を終え、先週は出願状況が発表されました。本格的な受験シーズンへの突入です。受験勉強は自分との戦いです。最後まで努力を続けてほしいと思います。

ここで、新型コロナウイルス感染症について触れたいと思います。昨年末には感染者が激減し、収束に向けた一筋の光が差し込んだかに見えましたが、年明けから全国で変異株による感染拡大が急速に進みました。北海道の感染症対策におけるレベル分類表は「レベル2」に移行し、北海道全域に1月27日より2月20日までを期間とした「まん延防止等重点措置」が適用されました。各種報道にもあるとおり釧路管内においても学校関係者の感染が判明し、学級閉鎖や学年閉鎖が相次ぐなど、これまでにない勢いで感染が広がりを見せています。このことに対し、本校ではこれまでどおり換気や消毒などの基本対策の徹底と適用期間中の行事の見直しに取り組んでいます(全校給食も当面の期間中止します)。加えて、学校における感染症拡大を可能な限り低減するため、1月24日より生徒及び同居家族に風邪症状等がある場合は登校を控えるなどの対応をとらせていただいております。その他、上記の取組と並行して出席停止や臨時休校時の生徒の「学び」を保障するための準備もすすめています。1月21日より急遽の臨時休校に備えたタブレット端末の持ち帰りを実施し、先週の1月27日には午前授業とし、生徒を帰宅させ、午後から全校生徒を対象とする「オンライン授業」を試行しました。生徒の感想などを基に成果と課題を考察し、コロナ禍における持続可能な「学び」の推進体制を整備してまいります。

むすびに、太田中学校教職員一丸となってこの難局を乗り切り、生徒たちが『「有終の美を飾る」ことができた』と胸を張れるような3学期にしてまいりたいと決意しています。新型コロナウイルス感染症が収束し、これまでのように地域の皆様やご家庭と顔を合わせ、太田の子どもたちを育む学校づくりができる日が早く訪れることを心から願ってやみません。

保護者の皆さまに  
お願いです

保健所による積極的疫学検査の重点化により、**感染者の同居家族以外の方(クラスメイト、職場の同僚、一緒に食事3092した友人等)が、当面の間、調査対象外とされたことに伴い、学校で1人でも陽性者が確認された場合は、感染拡大を防止する観点で幅広く学級閉鎖等を行うこととなります。**次の点について、ご協力をお願いします。

※詳細は1月28日に配付した『保護者の皆様へ(2022.1.25Ver.10)』を参照ください。

- お子様が陽性となった場合や、PCR等検査を受けることとなった場合、必ず学校に連絡をお願いします。 ※PCR等検査は、医師や保健所の指示による行政検査を指しています。
- お子様が陽性となった場合は、校外活動で接触のあった友人等のご家庭に連絡をお願いします。

「まん延防止等重点措置」適用期間中に予定していた学校行事につきましては、下記のとおり中止・延期となりますのでご理解をお願いいたします。

○2月10日(木)

- 小学生1日登校、新入生体験入学 → 中止
- 入学説明会 → 書面開催または個別対応

○2月18日(金)

- 参観日・懇談会 → 延期

※延期後の日程は後日お知らせします。

# 第2回学校評価アンケート結果

ねらい	No.	質問項目	保護者		生徒		教職員	
			1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目
総合評価	安心で安全な楽しい学校	1 楽しく学校生活を送っている	2.9	3.4	3.4	3.5	3.5	3.4
	将来の目標	2 将来の目標をもち、その実現に向けて学校生活を送っている	3.1	3.1	3.3	3.2	2.9	3.1
学習	知識・理解	3 <b>集中して</b> 授業に取り組み、授業の内容を理解している	3.1	3.0	3.4	3.2	3.3	3.7
	思考力・判断力・表現力等の学びに向かう力・人間性等	4 授業中に自分の考えを発表している	2.9	3.2	3.0	3.5	3.6	3.8
		5 自主的に家庭学習に取り組んでいる	3.1	2.8	2.9	2.9	2.8	2.9
自律	生活習慣	6 早寝・早起き・朝ごはん型の生活をしている	3.3	3.2	3.3	3.3	3.5	3.7
		7 場に応じた身だしなみや挨拶、言葉遣いができる	2.8	3.3	3.5	3.5	3.1	3.5
	道徳教育	8 自主的に考えて行動し、責任をもって生活している	2.9	3.1	3.5	3.3	3.1	3.1
9 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って行動している		3.2	3.1	3.5	3.6	3.5	3.7	
学習指導	教科指導	10 教師は、生徒が学習内容を理解できるように、工夫をして授業をしている	3.6	3.4	3.5	3.6	3.5	3.9
生徒指導	生徒理解	11 教師は、生徒が困ったことや分からないことを真剣に受け止めて、相談に乗っている	3.6	3.5	3.5	3.9	3.5	3.8
いじめ	いじめ防止	12 学校は、校内体制を整備し、いじめ防止やいじめの早期に努めている	2.6	3.6	3.7	3.7	3.9	4.0
キャリア教育	総合的な学習の時間	13 学校は、地域の資源を活用した「ふるさと・キャリア教育」に取り組んでいる	3.5	3.5	3.8	3.7	3.4	3.5
	進路指導	14 学校は、体制を整備し、生徒の進路実現に向けた指導をおこなっている	3.6	3.3	3.7	3.5	3.3	3.6
保護者連携	情報発信	15 学校は、学校だよりや日常的な連絡等で学校の情報を伝えている	3.5	3.8	3.9	3.6	3.6	3.7
危機管理	安全指導・防災教育	16 学校は、避難訓練、交通安全教室、健康指導など、生徒の生命・健康を守る教育を総合的にすすめている	3.6	3.7	3.7	3.6	3.9	3.9
特設	小中連携	17 学校は、義務教育9年間の「学び」をつなぐ、小中連携をすすめている	3.6	4.0	3.6	3.5	3.5	3.7
特設	ICT教育	18 学校は、校内体制を整備し、ICT教育をすすめている	3.2	4.0	3.7	3.7	3.8	3.9

表の説明：1回目と2回目の結果を表示しています。評価欄の青色は、前回より評価が0.3pt以上（3名以上）上がったもの、赤色は、前回より評価が0.3pt以上（3名以上）下がったもの、黄色は評価が3.0pt以下で、特に課題となるものを表しています。

お忙しい中、今年度2回目となる学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

今回、前回と比較して全体的に高評価をいただいております。結果を全教職員で共有し数値の低い項目や保護者・生徒・教職員で評価に差がある項目について改善を図ってまいります。

いただいたご意見や評価を真摯に受け止め、授業改善や生徒の支援に全力で取り組んで参ります。今後ご意見ご要望などありましたら、お気軽に学校までお問い合わせください。

## 【生徒自由記述】

（国語）文法について、詳しく教えてほしい  
（美術）絵がうまくなるコツを授業中でもっと聞きたい

## 【今後の対応について】

### No.3について

・今年度学校では「集中して授業を頑張る姿」について校内研修を行っております。その取り組みを生かしながら個に応じた日常の授業改善を行います。

### No.5について

・昨年度から引き続いた課題となっております。今まで行ってきた手立てを振り返り、強化していくことその他に新たな手立てについても検討を行ってまいります。家庭、生徒、学校で課題意識と手立てを共有した取り組みを検討中です。

## 絵本の読み聞かせ

24日、全校夕会の時間に、町の読み聞かせボランティアサークル「小さな絵本箱」に所属している本校の保護者の藤井さんをお招きして、絵本の読み聞かせを行いました。

今回の絵本は、「ひゃくおくまんのサンタクロース」。サンタクロースの秘密について説明を交えながら読み聞かせしていただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。

